

HDD部門の新会社設立について組合は会社と交渉中です

野洲セミコンダクター(YSC)「300mmは野洲でやります。」

(9/12団交での会社発言)

か い な

号 外

(2002-09-18)

JMIU日本IBM支部

野洲分会

責任者 北川定

HDD部門関連社員は会社分割法、労働契約承継法による移籍を適用する、と発表がなされました。野洲のHDD部門40-50人の扱いについてはまだ不明な点が多くあります。テロから一年、野洲事業所のIBMの看板もWTCビルと同様崩壊しつつあります。YSCは今になって「300mmのために移籍させたわけではない」と言い訳してきました。300mmを心の支えに移籍に応じた社員の気持ちを会社は理解していません。今こそ組合に加入して職場と雇用を守りましょう！ 組合を大きくし、私たちの声を会社に伝えることが、今、大事ではないでしょうか。

YSCへの質問状への回答

8/12に提出していた組合の質問状に対し、9/10に会社から回答が来ました。主な回答部分は以下です。

(質問1) 300mmウエハー銅配線の生産ラインについて「契約変更」の詳細を提示せよ。

(回答) IBM社とセイコーエプソン社との契約の一部見直しが行われました。この見直しは、市況の変化や経営方針等に鑑み、実質的なメリットが出るようにする為に内容の追加や一部変更を行ったものです。

(以下略)

(質問2) 「300mm銅配線半導体生産のための移籍であったが、間違いないか。」

(回答) YSCは両親会社において半導体事業を強化、拡大する為の戦略を速やかに実現する事を目的として、会社分割制度による労働契約承継法を適用し設立されました。この目的を達成するために半導体事業に主として従事している社員に移籍して頂きました。300mmウエハー銅配線半導体生産のために移籍していただいたのではありません。

(質問3) 社員の雇用保証をどのように考えているか。

(回答) 社員が安心して働ける環境を整えることがYSCマネジメントとしての役割であると考えます。その観点から雇用の問題に関しましてもYSCとして最大限努力していく考えです。

(質問4) 組合員については「移籍」について協議中であることを承知しているか。

(回答) 異議を留めて移籍に応じられたという事は理解しております。

上記回答をもとに9/12団交を行いました。主なやり取りは右のとおりです。

(組)は組合側、(会)は会社側の発言

(組)300mmがYSC発足の主目標、旗印だったはずと認識しているがまちがいないか。

(会)事業拡大のために発足した。300mmは事業の重要な柱だがすべてではない。

(組)渡辺欣也氏(現取締役)は、昨年YSC発足にあたって、300mmを始めるから皆ついてきてくれとスピーチした。三村前社長も300mm、銅配線を強調していたではないか。今回の回答を聞いたら300mm立ち上げを心の支えにして移籍に応じた社員が怒るはずだ。

(会)「300mmのために移籍させたわけではない」というのは短絡的な書き方だが、会社設立は300mmのため、しかし人の移動は分割法を選択したということだ。

(組)それは詭弁だ。300mmは野洲で必ずやるのか？

(会)現時点ではやる予定です。300mmのタイミングが早くなろうと遅くなろうと社員の労働条件に直接、同期的には関係ありません。

藤沢事業所HDD部門リストラ

HDD部門リストラに関して裏面のとおり、質問状を会社へ提出しました。